

リソテックジャパン株式会社環境方針

《環境理念》

リソテックジャパン株式会社は、地域及び地球規模での環境保全の重要性を深く認識し、各種材料の受入れ、製造、出荷の各段階における環境との関わりを評価し、環境調和型社会の実現に寄与します。

《行動指針》

1. 生産活動を通じ、省資源、省エネルギーの推進、廃棄物の削減等を行ない、健全な環境の維持向上、汚染の防止に努めます。
2. 環境に関する法的要求事項及び、リソテックジャパン株式会社が合意するその他の環境要求事項を順守するとともに、関連する社会的要求を尊重します。
3. 環境方針、環境目的、目標を定め、その実現を図り、定期的な見直しを実施し、環境マネジメントシステムの継続的改善を推進し、資源の有効活用に努めます。
4. 環境管理規程に定める対象者に対して環境への意識の高揚を図り、本環境方針に沿った行動をとるよう教育訓練を行ないます。
5. 地域及び社会に対し開かれた会社を目指します。

この環境方針は社内外に公表いたします。

2006年3月26日

リソテックジャパン株式会社
代表取締役
南 洋一

2007年3月28日

地球温暖化対策推進本部長殿

リソテックジャパン株式会社
環境管理室
関口淳

弊社の二酸化炭素抑止対策活動について

弊社は、2007年3月より環境方針を掲げました。全社員で取組む環境マネジメントシステムの運用はもとより、今後「チーム・マイナス6%」に参加し、従業員一人ひとりが、温暖化防止に向けて知恵を出し合い、全社一丸となって企業としての社会的な責任を果たし、社会・環境活動に取り組む企業姿勢を明確にして地球温暖化防止にチャレンジする所存です。

記

《具体的な行動》

環境方針を社内に掲げて、具体的な行動をポスターで掲示板に掲載する。

- 冷暖房設定温度の見直し（冷房 28℃、暖房 20℃）
- うちわを配りクールビズ
- ひざ掛けを配布しウォームビズ
- 水量が適正かを再確認するなどの節水への取り組み
- アイドリングストップ
- 環境に配慮した家電製品の優先購入
- 不要な照明の消灯
- 退社時にパソコンなどのコンセントを抜く
- 安易なプリント出力の抑止
- 極力エレベーターには乗らない
- 残業を減らして省エネ
- ガソリン使用量の削減

以上